

ひと目で
わかる
イラスト図解

心不全がわかる本

命を守るためにできること

かわぐち心臓呼吸器病院
副院長・循環器内科部長
佐藤直樹 監修

どんな病気？ なぜ起こる？ どう防ぐ？
発症原因から最新治療、再発予防まで徹底解説！

心不全は心臓がうまく働けなくなる状態のこと。予後はがんよりも悪いとされ、治療せずにいると、どんどん生命を縮めてしまう。生活習慣病があれば、「リスクあり」、心臓病があれば「前段階」となり、すでに心不全の入り口にいる人は多く、患者数は今後さらに増えていくと予測されています。しかし、症状があっても、「年のせい」「たいしたことはない」など見過ごされるケースや、心不全の兆候があっても、健診ではひっかからないこともあります。

また予後を改善するためには、生涯にわたって治療を継続する必要があります。心不全に対する一般向けの書籍は少なく、情報が集めにくくて

「なにに気をつければいいのか
わからない」と感じる方もいるでしょう。本書では、発症のサインとなる症状からステージごとの治療法、生活習慣の見直し方までを、イラストを使って解説。心不全に対する疑問が解消できます。



定価：1540円（税込）
B20 取り100 ページ2色
ISBN978-4-06-529574-8

▶監修者プロフィール

佐藤直樹(さとう・なおき)

かわぐち心臓呼吸器病院 副院長・循環器内科部長、日本心不全学会理事、日本内科学会総合内科専門医・認定内科医、日本循環器学会循環器内科専門医。1987年日本医科大学卒業。専門は、心不全治療、循環器疾患全般。1万人以上の心不全患者を治療。心不全のガイドライン制作にも携わるとともに、NPO 法人日本心不全ネットワークの理事長として、毎月 web で心不全患者さんとのコミュニケーションの場を提供するなど、心不全の啓発活動に積極的に取り組んでいる。編著書に『50の？(ハテナ)が！(なるほど)に変わる 急性期～慢性期ずっと看るための心不全 完全ガイド』(メディカ出版)、監修(病態監修)本に『食事療法ははじめの一步シリーズ 弱った心臓を守る安心ごはん』(女子栄養大学出版部)など。

本書の内容構成

- 第1章 心不全、どうやって気づけるの？
——息切れ・むくみ・だるさをチェック
- 第2章 なにが怖い？ 原因は？
——心臓がうまく働かなくなっていく
- 第3章 どんな治療があるの？
——急性心不全の発症や再発を防ぐ
- 第4章 それでも進んだら、どうしたらいいの？
——入院を経験したら
- 第5章 心臓に負担をかけないためには？
——心臓をいたわる習慣

11月10日(木) 講談社より全国書店にて発売！



KODANSHA